


# 一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和元年 11 月 14 日

山北町議会議長 府川 輝夫 殿

受付番号	第6号	質問議員	10番	遠藤 和秀	
件名	第5次総合計画の実現に向けた町道の整備を早急に				
要 旨					
<p>山北町第5次総合計画、生活道路の整備の基本方針で「安全で安心な通行と土地の有効活用を促進するため、地域の特性に応じた生活道路として町道や農道、林道の整備を計画的に推進します」さらに、町道の整備の中でも「土地の有効活用を促す計画的な道路整備を推進します」また、住宅地の整備の中でも「民間活力を活用した水上・尾先地区等の住宅開発の促進」とある。現在「東山北1000計画」を推進する中、尾先地区が（東山北・水と緑あふれる「ゆとり住宅」）として開発予定地に位置付けがされている。民間活力を町が生かしていくためには、アクセス道路の整備が求められると思う。そこで次の2点について質問をする。</p> <p>1.総合計画では「ぐみの木松原先線改良工事」整備期間は、2019年から2022年の4年間になっている。しかし、現在のところ整備が進んでいないように思う。計画予定の2022年度内に道路は完成できるのか。それに関連して、尾先地区の土地活用の推進と、住宅開発が遅れると思うが、町長の考えを伺いたい。</p> <p>2.2015年(平成27年)3月議会の一般質問の中で山北高校から松田町庶子につなげる道路について『本年2月に県西土木事務所、山北町、松田町と協議をし、「酒匂川左岸道路」の名称で道路整備をすることを確認した。当町では、平成27年度から30年度までを計画期間として、道路整備に取り組む。』と、答弁されている。ぐみの木松原先線とつながる山北高校から松田町庶子間の「酒匂川左岸道路」の実現化には、松田町との協議が大切と思う。その後の進捗状況は。</p>					